

平成28年8月31日発行

緑が丘中学校、中標津中学校を破って2回戦へ！ 平成28年度第55回北海道中学校サッカー大会

平成28年度第55回北海道中学校サッカー大会は、8月2日に芦別なまこ山サッカー場で開幕しました。緑が丘中は、1回戦中根室支庁代表の標津中学校と対戦しました。10分に長谷川の得点で先制した緑が丘は、13分に工藤が追加点。32分に1点を失いますが、42分再び長谷川が決めて3対1で勝利。2回戦進出を決めました。増毛中学校は、帯広第二中学校と対戦。齊藤が一旦同点に追いつきますが、その後失点を重ね、1対5で敗れました。

1回戦 8月2日(火) 芦別なまこ山サッカー場

緑が丘中(上川) 3-1(2-0) 中標津中(根室)
得点者 長谷川(10分, 42分), 工藤(13分) (緑) 11(32分) (中)
緑が丘 GK山本 DF小林(栗林), 佐藤, 名和, 大熊 MF工藤(西條), 小野寺, 畑山(大西), 森(嶋中) FW堀, 長谷川(西田)

全道大会1回戦は8月2日に行われた。緑が丘は序盤から気負うところもなく、いつものペースで試合を進める。開始早々は長谷川、堀の裏を狙って相手守備陣を下げ、徐々に中盤のスペースが空き出すと小野寺、畑山が中盤を作ってリズムをつかむ。9分緑が丘は小野寺のスルーパスから森が左サイドを突破し、ゴール前に迫った畑山がファウルを受ける。このFKを長谷川が豪快にゴール右上にたたき込む幸先良く先制する。さらに13分には佐藤の右CKからゴール前で相手DFに当たりこぼれたところを工藤が押し込んで2対0とする。その後も左の森、右の工藤と両ワイドがスピードを生かして突破を図りながら主導権を握る。小野寺、畑山のボランチもボールを受け配球しリズムをつかむ。相手のキープレーヤーの11には佐藤、名和が対応し2対0で前半を終える。



後半に入り序盤こそ緑が丘ペースだったものの32分カウンターから11に突破を許し1点を返される。リズムを失った緑が丘はその後再三ピンチを招く。11や9に3度も決定的なシュートを許すが、GK山本の好セーブなどで得点を許さない。苦しい展開の42分緑が丘はハーフウェーラインをわずかに越えた左サイドでFKを得る。名和がゴール前にあげたボールを長谷川がバックヘッドで狙うとボールは弧を描きながらゴール右上に吸い込まれ貴重な追加点をあげる。この1点で落ち着きを取り戻した緑が丘は小野寺、畑山らが相手DFのギャップについてスルーパスを送るが追加点は奪えず。しかし、3対1で初戦突破し明日の2回戦へと進出した。



2回戦 8月3日(水)

帯広第二中(十勝) 5-1(2-1) 増毛中(留萌)
得点者 野原(9分, 22分, 47分, 55分), 大澤(54分) (帯) 齊藤(20分) (増)
帯広第二 GK白戸(伊東) DF國村(藤尾), 児玉, 渡邊, 下保 MF野原, 南, 加藤, 前田 FW大澤(佐藤), 皆根
増毛 GK赤塚 DF川井, 小笠原, 藤丸, 佐藤匠 MF大井, 石田, 清野, 桂 FW齊藤, 佐藤陸

開始40秒、CBのギャップに出たスルーパスから緑が丘はピンチを招き、フリーでシュートを打たれるが、GK山本がファインセーブで防ぐ。互いに中盤のリズムを取り合う展開となるが、上磯のコンパクトな守備と鋭い出足によりなかなか中盤を展開できない緑が丘は苦戦を強いられる。何とか左サイドの長谷川の個人技で打開しようとするが、10分過ぎの大熊のシュートまで得点機は訪れない。小野寺、畑山のラインも分断され、攻撃の型が作れず、縦へのフィードや、長谷川のサイドから何とか打開を図るが、その長谷川には相手守備陣が警戒感を強く持ち、時には二人から三人が集中して守備をする。また、運動量豊富に相手をおかす堀も15分過ぎに負傷退場しますますます厳しくなる。クーリングブレイク後も上磯のプレッシングに中盤を作れず、勢い後方からのロングボールが多くなり、そのボールをDFに跳ね返され、セカンドボールも拾われシュートまで至らない。前線と最後尾のラインも間延びしなかなか攻撃に移れない。中盤でボールを拾われ、ギャップを狙われてパスを送るところを、佐藤、名和らがなんとかスペースを埋めて決定的場面を作らせないが苦しい展開で前半は終了する。



後半に入り、上磯の運動量がやや落ち始める。基点が前方にできるようになった序盤だが、次第に流れはまたも上磯ペースとなる。相手のキープレーヤー⑩のドリブルに苦戦するが、大熊がシュートブロックで防ぐなど我慢の時間帯が続く。39分ペナルティエリア右外でボールがこぼれたところ上磯⑨にミドルシュートを決められ先制点を許す。その後も上磯のプレスに苦しむ緑が丘は、攻撃に人数をかけられず、topへのサポートの距離も遠く、なかなか反撃に移れない。しかし55分名和が中央で前方へフィードしたボールがGKとDFの間に落ち、相手DFに走り勝った工藤がヘッドでGKの出際を流し込み起死回生の同点ゴールを決める。これで勢いを取り戻した緑が丘は長谷川からのFK、CKでチャンスをつかむが及ばず。上磯の58分のビッグチャンスもGK山本が相手のシュートをストップ。流れは緑が丘かと思われたが、追加タイム1分、相手⑩にペナルティエリア付近から決勝点を決められ、惜しくも2回戦敗退となった。

第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

8月2日 花咲球技場

TRAUM 3-0(2-0) 永山 深海(10分), 竹林(20分), 晴披(40分) (T)
広陵 3-0(1-0) リベルタ 齊藤(15分), 高木(31分), 古館(43分) (広)
東明 5-0(1-0) 女子トレセン
藤田(15分, 42分, 47分), 西川(27分), 土田(31分) (東)

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

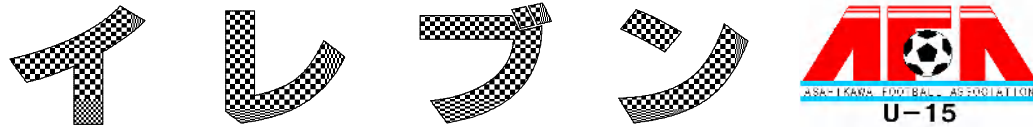
8月1日 東川ゆめ公園
東光(延期) 明星

留萌浜中運動公園

留萌 2-0(1-0) 永山 石黒(3分, 30分) (留)

8月6日 永山中学校

永山 3-0(1-0) 鷹栖 糸田(0分), 串田(22分, 49分) (永)
神楽 2-2(1-1) 留萌
木下(5分, 29分) (神) 石黒(25分), 佐賀(27分) (留)
東明 4-0(2-0) 北門 神田(9分), 小関(19分, 47分), 松野(32分) (東)
留萌 2-1(1-1) 美瑛 石黒(2分), 進藤(49分) (留) 佐藤玄(17分) (美)



平成28年8月31日発行

緑が丘中学校、上磯中学校のプレスに屈す。 平成28年度第55回北海道中学校サッカー大会

平成28年度第55回北海道中学校サッカー大会は、8月3日（水）に芦別なまこ山サッカー場で2回戦が行われました。緑が丘中は、渡島支庁代表の上磯中学校と対戦。60分間前線からプレスをかけつづける上磯に対して苦戦。55分に工藤が一度は同点に追いつくゴールをあげましたが、追加タイムに決勝点を奪われ、ベスト8で涙を飲みました。

8月3日（水）

北斗上磯中（渡島）2-1（0-0）緑が丘中（上川）

得点者 ⑨（39分）、⑩（60分+1分）（上）工藤（55分）（緑）

緑が丘 GK山本 DF小林、佐藤、名和、大熊 MF工藤、小野寺、畑山、森
FW堀（嶋中、大西）、長谷川

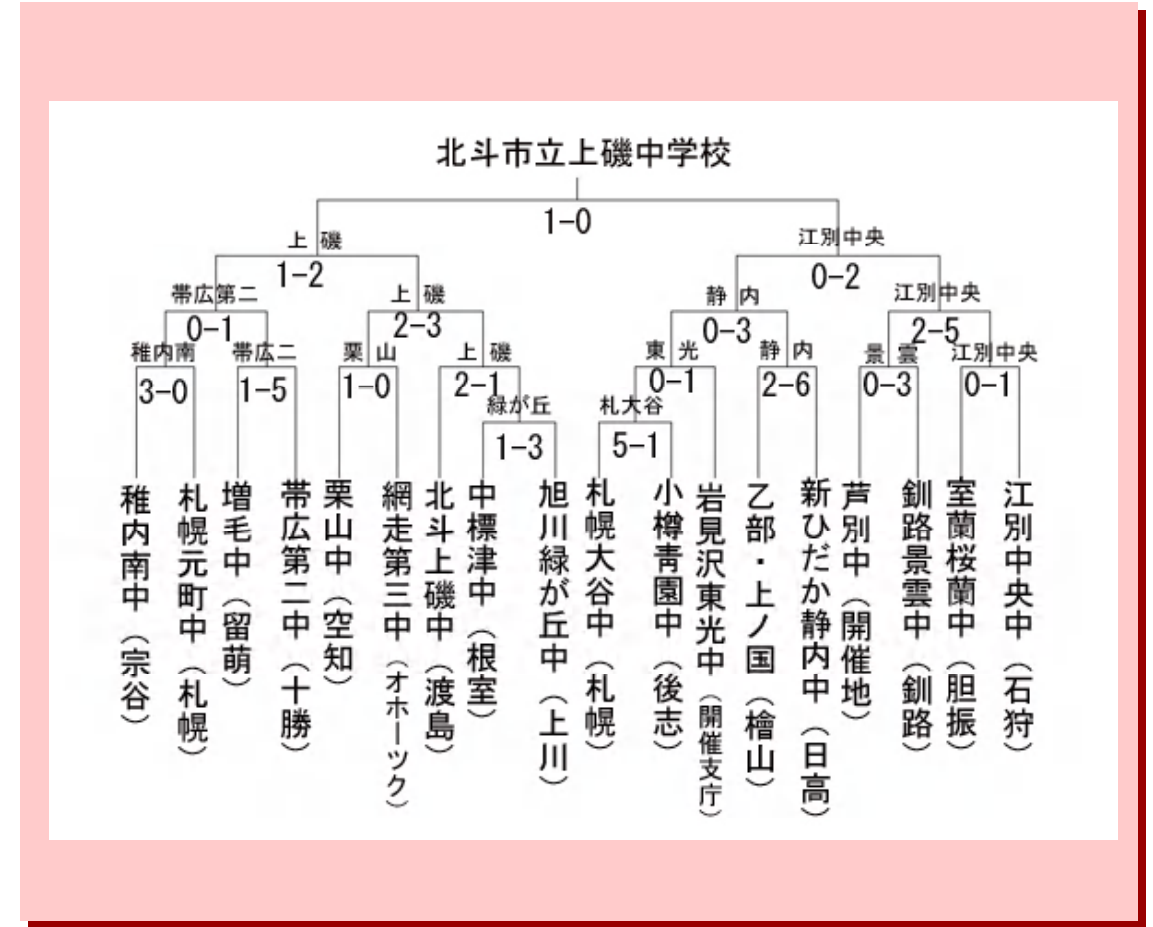
序盤左右のCKをピンチをしのいだ増毛は次第に落ち着きを取り戻す。両チームとも初戦の硬さかプレッシングを回避するため長いボールの展開が多くなる。7分増毛は帯広第二MF南のクロスからPKを取られる。これを野原が決めて帯広第二が先制する。増毛も9分には石田が齊藤とのダブルパスから初めて攻撃の型を作る。一方の帯広第二も曾根、加藤がDFのギャップをついて動きだし、大澤、前田も運動量豊富に前線をかき回し増毛守備陣を混乱させる。しかしなかなかボールが集まらなかった増毛石田もプレー回数が増え、攻撃の可能性も見えてくる。20分増毛は石田が右へサイドチェンジ。桂がアーリークロスを入れると左サイドから走り込んだ齊藤がヘッドで合わせて同点ゴールを生み出す。この1点で勢いの出た増毛だが、22分帯広第二はDFの裏に出たボールを野原がGKとの1対1を落ちて決めて再びリードを許す。その後も帯広第二は、26分、29分と前田と大澤のコンビネーションから連続シュートを放つなど攻勢に出るが、増毛も藤丸がスルーパスによく対応し追加点を与えない。

後半開始早々にも増毛は藤丸のスライディングによる守備や桂のスピードを生かした突



破などで流れを引き寄せようと試みる。34分にはカウンターから佐藤陸が相手DFをかかわしてシュートを放つが惜しくも左にそれる。何度も訪れる帯広第二南のCKにもGK赤塚を中心にしぶとく守備し、互いにリズムを取り合う時間帯が続く。増毛は42分石田を起点に齊藤がシュートを放つが帯広第二GK白戸の好セーブに合う。増毛も石田、佐藤、桂らが

テンポ良くつないでゴールに迫るが、兎玉、渡邊を中心とした帯広第二守備陣を崩せない。47分帯広第二は、南のCKを野原がボレーを決めてハットトリックを完成する。さらに53分には野原が大澤とのワンツーリターンから自身4得点目をゲットする。54分には前田のスルーパスから大澤が駄目押しの5点目を決める。増毛も齊藤、石田、佐藤陸らがシュートを放つものの、CB渡邊や右SB國村のカバーリングもよく得点を許さない。一旦は同点に追いついた増毛だが、健闘及ばず2回戦敗退となった。



第7回旭川地区サテライトリーグの結果

8月8日

永山中学校

附属4-2（2-2）北 星

植竹（9分）、嶋岡（14分）、齊藤（29分）、山田（45分）（附）

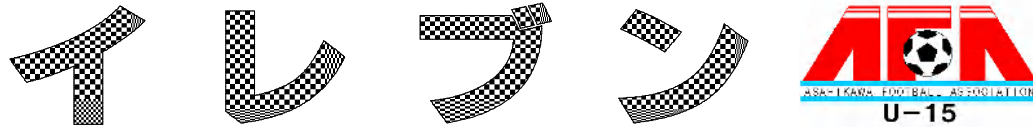
堀田（16分、18分）（北）

愛 宕2-0（1-0）東 光

菅原（22分）、竹内（40分）（愛）

士別南2-1（0-1）永 山

二宮（45分）、高橋（50分+1分）（士）佐伯（22分）（永）



平成28年8月31日発行

北海道コンサドーレ旭川U-15クラブ選手権で初の全国出場!

第22回北海道クラブユースサッカー選手権大会(U-15) 兼 第31回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会北海道大会

平成28年度第22回北海道クラブユースサッカー選手権大会(U-15)は、7月19日にサングリンススポーツビレッジ(夕張平和運動公園)で決勝が行われ、コンサドーレ旭川はコンサドーレ札幌に4対1で敗れましたが、第2位で初めての全国大会出場を決めました。



おかげさまで、旭川地区で活動を開始してから13年目にして初めてこの大会で全国へ行けることになりました。

緒戦から苦戦の連続(対プログレッソ十勝戦3-2, 対札幌ジュニア戦2-1)でしたが、全国大会出場切符がかかった準決勝対アンフィニMAKI FC戦では、立ち上がりから果敢に攻め込み先制点を奪うことに成功し、試合開始から11分までに3ゴールを奪い試合を優位に進めることができました。途中ペースダウンしたものの、DF陣も集中を欠くことなく、最終的に4-0で勝利することができました。ベンチに入れなかった選手達の熱い応援も含め、コンサ旭川所属全選手の全国大会出場への強い気持ちが一つとなり悲願を達成することができました。ジュニア時代に指導して下さった指導者、トレセン指導者他少年団関係者の皆様、そしてチーム活動をご支援くださる全ての皆様に心より感謝申し上げます。

残念ながら、決勝戦では全国上位の実力を持つコンサ札幌には力負け(1-4)しましたが、全国大会までの1か月間のトレーニングで全国の強豪と対等に戦えるようしっかりと準備したいと思います。旭川、そして道北地区の代表として精一杯頑張ります!応援よろしくお願い申し上げます。

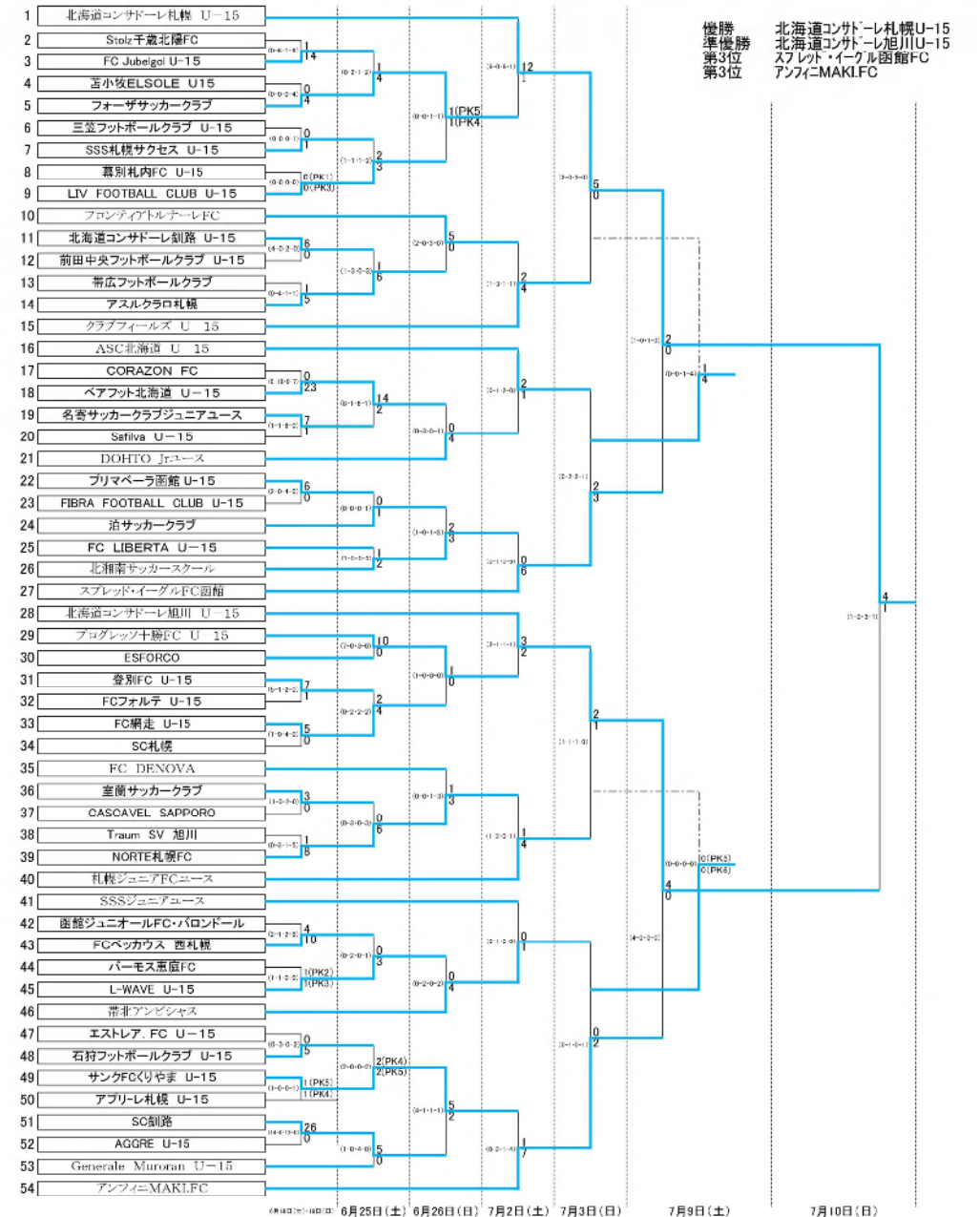
初のクラブ全国はグループリーグを突破できず!

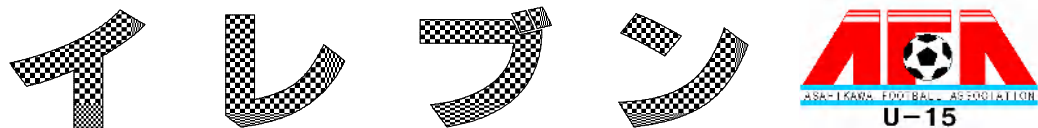
第31回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

- 2016年8月15日 10:00 帯広の森球技場B
ブレイズ熊本 5-0 北海道コンサドーレ旭川U-15
- 2016年8月16日 10:00 帯広市グリーンパークA
クマガヤサッカースポーツクラブ 6-0 北海道コンサドーレ旭川U-15
- 2016年8月17日 10:00 中札内交流の杜B
北海道コンサドーレ旭川U-15 0-2 福島ユナイテッドFC U-15

第22回 北海道クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 結果 兼 第31回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会北海道大会 結果

主管: 空知地区サッカー協会他、期日: 平成28年6月18日(土)~7月10日(日)、会場: サングリンススポーツビレッジ





平成28年8月31日発行

首位コンサは快勝で首位固め！ 稚内南が4位浮上！

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は8月11日（木）に東光スポーツ公園などで第9節の4試合が行われました。首位を走るコンサドーレ旭川2ndは、枝幸とのアウェーゲームに臨みましたが、松澤のハットトリックなどで6対0で快勝し、首位を快走しています。また、2位の愛宕も稚内に古本の4得点などで7対2で大勝しました。稚内南は、中村、佐藤がそれぞれ2得点ずつあげる活躍を見せ、ホームで永山に6対0で快勝。4位に浮上しました。

8月11日（木）東光スポーツ公園A

北 門 3-2 (1-1) 永山南

得点者 水正 (18分, 61分), 堀本 (55分) (北) 澤田 (29分), 小林 (53分) (永)

北 門 GK瀧田 DF高橋, 星, 丸山, 原悠 MF高森, 笹場, 那須, 堀本 FW水正 (荒瀬), 山本 (原涼)

永山南 GK和田 DF高橋, 柳谷, 伊藤, 小森穂 MF中村 (菊地), 大平, 定岡 FW小森澤, 柿崎, 澤田

序盤から一進一退の攻防が続く。前半10分くらいから永山南が良い距離感でボールを動かし、リズムを作り出す。北門の守備ブロックが全体的に下がり始めるが、なかなかペナルティエリア内に侵入できない。一方北門は奪ったボールを水正をターゲットにカウンターアタックを狙う。18分パス&ゴーでペナルティエリア内に侵入した水正が先制ゴールを決める。しかし永南も29分澤田が左サイドからのクロスに反応して同点ゴールを決める。後半も前半同様の展開が続く中、53分永南小森澤が強烈なシュートを決め逆転する。しかし北門は55分堀本が左サイドからミドルシュートを決め同点に追いつくと、61分水正がPKを決めて勝ち越す。これが決勝点となり、北門が後半戦を連勝スタートとした。

稚内若葉台球場

愛 宕 7-2 (3-1) 稚 内

得点者 古本 (5分, 18分, 69分, 73分), 三浦 (32分), 高橋 (47分, 75分) (愛) 大橋 (9分), 大屋 (62分) (稚)

愛 宕 GK大久保 (高木悠) DF三宅, 上堀, 鎌田 (野村), 谷口 (宮地) MF三浦, 藤井, 佐藤 (菅野), 滝ヶ平 (浅野), 高橋 (坂田) FW古本 (武藤)

稚 内 GK志田 (田村) DF小鹿央, 吉田, 菅原, 石本 MF山口, 大屋, 新田 FW大橋 (工藤), 小野 (石塚), 本間

開始直後、愛宕佐藤がドリブルでDFを交わしGKと1対1となる決定的な場面をつくるも稚内GK志田が好セーブ。6分愛宕滝ヶ平のフリーキックを佐藤がDFライン裏にヘディングで落とし抜け出した古本

番が決めて先制する。稚内も10分大屋のCKに新田がゴール前で落としボールを大橋が右足で押し込み同点とする。その後は愛宕ペースで試合は進み、19分愛宕滝ヶ平の右サイドからのFKをGKがキャッチミスしたところを古本がヘディングで押し込み勝ち越すと33分右サイドを愛宕三浦がドリブル突破するとそのままシュートを決め2点差と突き放す。47分愛宕佐藤のミドルシュートをGKがはじいたボールを高橋が押し込み3点差。何とか追いつきたい稚内も62分工藤が相手DFから高い位置でボール



を奪うと大屋に繋ぎゴールを決め2点差とするも、69分愛宕古本がハットトリックとなるゴールを決め、試合を決定づける。その後も73分に愛宕古本、75分に愛宕高橋がゴールを決め、愛宕の大勝となった。

コンサ旭川2nd 6-0 (2-0) 枝 幸

得点者 松澤 (3分, 30分, 60分), 中村 (55分), 梶 (70分), 成瀬 (75分) (コ)
コンサ GK長田 (野尻) DF江良, 山内 (旭), 成瀬, 粥川 (高橋) MF荒川 (水口), 工藤 (佐々木), 森田 (小松), 布施 (中村) FW松澤 (梶), 平川 (成田)
枝 幸 GK木浪 DF佐藤康, 高橋史, 濱田, 野坂 MF横内琉, 袖岡, 佐賀, 清水幹, 板井 FW高橋澤

序盤からコンサが押し気味に試合を進める。枝幸は高橋から佐賀へのスルーパスで攻撃をしかけるも、コンサ守備陣を崩せない。前線の松澤を軸に細かなパスワークで崩しにかかるコンサは、3分工藤のFKを松澤が合わせて先制する。30分には相手のパスを奪った松澤が追加点をあげる。55分には松澤のスルーパスから中村が決めて3点目を奪ったコンサは、60分松澤がハットトリックを完成させるゴールを決める。70分には成瀬のアシストから梶が決めると、75分には江良から成瀬と渡って6点目。6対0で首位を快走している。



稚内南 6-0 (2-0) 永 山

得点者 中村 (29分, 37分), 佐藤 (49分, 62分), 山本 (58分), 南口 (80分) (稚)
警 告 小野田 (永)

稚内南 GK高橋 DF大岩 (南口), 稲田翔, 橋本脩 (合羽井), 宗像慎 (加藤) MF中村, 宗像幹 (齋藤), 稲田椋, 梶浦 (田中) FW山本凌 (鏡山), 佐藤

永 山 GK吉田駿 (成田) DF石原, 小野田, 工藤, 藪内 (遠藤) MF藤森 (齋藤), 山本 (秋山), 佐竹, 鈴木 (島森) FW藤田大 (竹中), 吉田直 (藤田翔)

序盤から攻守の切り替えの速さでゲームをコントロールする稚内南は宗像幹が中心となってリズムをつかみ、何度もCKからゴールに迫る。永山も中盤のボール奪取から右サイドの石原のオーバーラップからチャンスをつかむ。28分稚内南は中村が右サイドを突破しペナルティエリア内にカットイン。ファウルを誘いPKを得る。これを中村が落ち着いて決めて先制点を奪う。追いつきたい永山は藤森が積極的に攻撃にからみ反撃する。しかし稚内南は36分稚内南は右サイドの攻防から稲田翔がアーリークロスを入れ中央で待つ待つ中村がワントラップから右足を豪快に振り抜き追加点をあげる。後半に入っても攻撃の手を緩めない稚内南は、48分中央でボールを受けた宗像幹から右へサイドチェンジ。ボールを受けスピードに乗った佐藤が見事なフェイクから左足を振り抜き3点目。さらに58分にはぽっかり空いたCBの裏のスペースに走り込んだ梶浦がGKとの1対1をシュート。こぼれたボールを山本凌がゴールに流し込んで4点目。60分稚内南は佐藤が左サイドでボールを奪い追加点。80分には途中出場の南口が左サイドからパスを受け、リズムよくコントロールしゴールラッシュをしめくくる6点目をあげ、4位へと浮上した。

第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

8月8日 永山中学校

女子トレセン 2-0 (2-0) 永 山 大友 (7分), 飯田 (11分) (女)

8月10日 東川ゆめ公園

女子トレセン 2-0 (1-0) リベルタ 山田 (9分), 八幡 (49分) (女)

東光スポーツ公園B

緑が丘 4-2 (1-0) 永 山 塚田 (12分), 渡部 (37分), 平林 (41分, 44分) (緑)
大槻 (33分), 糸田 (42分) (永)

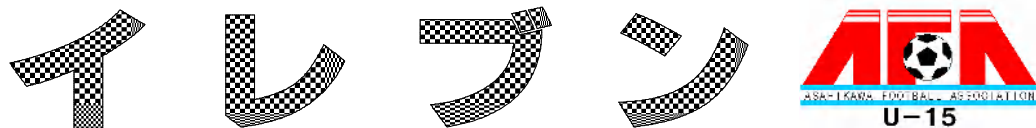
8月11日 東光スポーツ公園A

TRAUM 7-0 (2-0) 女子トレセン

兼好 (3分), 千葉 (25分, 26分, 38分), 土井 (34分), 市川 (39分, 43分) (T)

緑が丘 4-0 (1-0) リベルタ

大村 (29分), 萩原 (34分), 渡部 (35分), 尾野 (45分) (緑)



平成28年8月31日発行

首位コンサは稚内とドロー。稚内南は4連勝で上位肉薄！

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は7月23日（土）に東光スポーツ公園などで第8節の4試合が行われました。首位を走るコンサドール旭川2ndは、稚内とアウェーゲームに臨みました。稚内石本に先制点を奪われましたが、土壇場で小松が同点ゴールをあげ、鬼門の稚内で勝ち点1を得ました。また、序盤4連敗した稚内南は、追加タイムに2位の永山と対戦。永山石原に先制点を許しましたが、追加タイムに小松が起死回生の同点ゴールを決め、ドローに持ち込み、首位を守りました。

第10節 8月20日（日）東川ゆめ公園

愛宕3-2（1-2）コンサ旭川2nd

得点者 古本（2分、46分、62分）（愛）梶（7分）、森田（26分）（コ）

愛宕 GK津田（大久保） DF三宅、上堀、鎌田、谷口 MF三浦（浅野）、藤井、佐藤（有持）、滝ヶ平（菅原）、高橋 FW古本

コンサ GK野尻（長田） D山内、佐々木（布施）、旭、高橋 MF荒川、工藤、平川、水口（小松） FW梶、森田

首位攻防戦となった愛宕とコンサは開始2分、高橋から古本へスルーパスが通り先制する。しかしコンサは7分、右サイドを水口がドリブルで駆け上がりクロスを送ると、混戦から梶がゴールを決めて同点とする。さらに26分には工藤の絶妙のクロス。GKが跳ね返したボールを森田が合わせて逆転する。愛宕は46分古本が中盤をドリブルで駆け上がり、DF、GKを突破しオープンに戻すと、62分三浦のパスから古本がハットトリックを完成させる決勝点をあげ、3対2の勝利。首位コンサに勝ち点差2に迫った。



永山1-0（1-0）永山南

得点者 鈴木（7分）（永）

永山 GK吉田駿 DF石原、小野田、工藤、遠藤 MF藤森、吉田直、佐竹、鈴木
FW山本、島森（竹中）

永山南 GK和田 DF高橋、柳谷、伊藤、小森穂 MF中村、大平、定岡、澤田
FW小森澤、柿崎

後半戦白星のない両チームの対戦。7分永山はゴールまで山本のパスを受けた鈴木が右足でゴール右上にコントロールシュートを決めて先制する。その後も永山のペースで土青は

進む。永山は中盤の底で藤森が相手のボールを奪取し、佐竹から両サイドバックの石原、遠藤のオーバーラップからチャンスを作る。山本の前線のキープもきくがなかなか追加点をあげられない。しかし次第に永山南もリズムをつかみだす。中盤でのスペースを使ったボゼッションから、定岡、大平が素早いパスワークから小森澤、澤田の両ワイドに鋭いボールを入れ、柿崎の抜け出しからチャンスを重ねる。しかし永山も小野田、工藤のCBを中心に1点を守り切り、後半戦の初白星をあげた。

稚内南1-0（0-0）北門

得点者 宗像（80分+0分）（稚）

警告 籠場（北）

稚内南 GK高橋 DF大岩（加藤）、山本翔（宗像慎）、稲田翔、橋本脩 MF中村、宗像幹、稲田椋、武藤（合羽井） FW山本凌（梶浦）、佐藤

北門 GK瀧田 DF星、大島、丸山、原悠（高橋） MF高森（白川）、籠場、那須、堀本（原涼） FW水正、山本

悪天候の中両チームとも簡単にロングボールを使い攻撃を仕掛ける。稚内南は稲田翔、橋本を中心にしっかりと守備をし、前線からのプレッシングで北門を押し込む。ダイナモの中村、宗像幹が豊富な運動量に中盤を制圧する。そして稲田椋の左サイドからの突破で、FW佐藤がゴールに迫る。北門はGK瀧田、DF星、丸山を中心に粘り強く対応しながらカウンターで反撃。那須、籠場を経由しながら水正にボールを集めて反撃を試みる。両チームスコアレスドローかと思われた追加タイム。稚内南は中村がペナルティアーケ付近でファウルを受ける。このFKを宗像幹がねらうと、いったんは跳ね返されるが、こぼれ球を再び蹴り込んで決勝点。稚内南が6連勝を飾った。

8月21日（日）稚内若葉台

稚内5-1（1-0）枝幸

得点者 菅原（12分）、大橋（51分、54分、64分）、本間（74分）（稚）高橋（77分）（枝）

稚内 GK志田（田村） DF小鹿央、吉田、菅原、石本 MF山口（石井）、大屋、新田（小鹿紘） FW大橋（石塚）、小野（工藤）、本間

枝幸 GK木浪 DF佐藤康、高橋史、濱田、野坂 MF横内琉、袖岡、高橋澤、佐賀、清水幹 FW板井（成田）

試合開始から稚内ペースで試合が進み、13分稚内⑩大屋のCKがゴール前にこぼれたボールを⑦小野がつなぎ⑧菅原がシュートを決め先制。22分稚内①志田のゴールキックが相手DFの裏にこぼれたボールに⑩本間が反応し、ドリブルからシュートするもゴール右に外れる。枝幸も⑩佐賀、⑧高橋にロングボールをつなぎチャンスをうかがうが決定機をつくれず前半終了。後半開始2分枝幸⑩佐賀がドリブルでペナルティエリア付近に侵入しスーとを打つがゴールを大きく外す。11分稚内④小鹿から⑩大屋につなぎ、スルーパスそれを受けた③大橋がシュートを決め、2点差となると、14分稚内③大橋が相手DFからボールを奪いそのままシュートを決め3点差。25分稚内⑩大屋のスルーパスで抜け出した③大橋がこの日ハットトリックとなるゴールを決め4点差。さらに34分途中交代の稚内②工藤の右サイドからのクロスに⑩本間がヘディングでゴールを決め試合を決定づける。枝幸も38分相手ペナルティエリア右付近で得たFKを⑧高橋が直接決め1点を返して試合終了。稚内が大勝で10戦目にしてホーム初勝利を飾った。

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

8月10日 士別中学校

東明3-0（1-0）士別南 西川（2分）、武田（30分）、土田（47分）（東）

留萌浜中運動公園

留萌3-0（3-0）明星 進藤（5分、10分、14分）（留）

東光スポーツ公園

愛宕3-0（0-0）啓北 武藤（35分、45分、49分）（愛）

永山8-0（4-0）永山南

上西（4分）、竹中（13分、19分、22分、28分、38分、39分）、中村（43分）（永山）

広陵6-2（2-1）美瑛

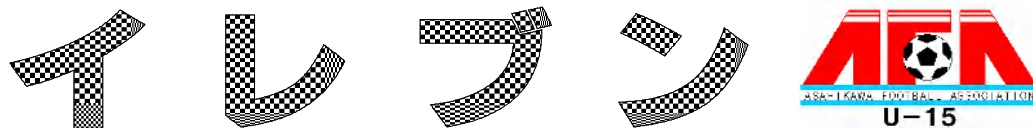
藤澤（4分、24分、27分、39分）、宮田（37分）、大友（40分）（広）佐藤（15分）、O・G（32分）（美）

鷹栖1-1（1-1）北門 加賀（4分）（鷹）大島（19分）（北）

8月11日 東光スポーツ公園

広陵2-0（2-0）明星 齊藤（3分）、石黒（8分）（広）

神楽2-0（2-0）東光 木下（12分、24分）（神）



平成28年8月31日発行

独走忠和！広陵が暫定2位浮上！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15, 8月1日, 2日に第9節, 第10節が東川ゆめ公園などで行われました。独走態勢を築く忠和は, 東光に苦戦しましたが, 10分に澤出があげた得点を守り切り, 1対0で勝利し, 2位に勝ち点8の差をつけました。上位対戦となった広陵とTRAUMは, 柿木が決勝点を奪って2対1で勝ち暫定2位に浮上しました。

8月1日(月) 東川ゆめ公園

D2 E 神居東 5-1 (2-1) 附属2nd

得点者 小山 (14分, 45分), 畑中 (23分), 大平 (42分, 47分) (神)
奥野 (16分) (附)

神居東 GK 萌出 DF 畑中, 斉藤, 野矢 MF 水内, 堀, 大平, 篠原 FW 小山, 安井, 庄司

附属2nd GK 武富 DF 高橋, 古白川, 野藤 (金澤), 萩原 MF 芝本, 奥野 (嶋岡), 齋藤, 山田 FW 岡 (北野), 飯田千

D1 A 広陵 2-1 (1-0) TRAUM

得点者 鹿野 (20分), 柿木 (50分) (広) 大島 (34分) (T)

広陵 GK 阿部 DF 佐藤 (石崎), 武田, 栗原, 吉田翔 MF 柿木, 大友, 田中, 木谷, 鹿野 (藤木) FW 平田 (高橋)

TRAUM GK 篠永 DF 亀山, 寺島 (中野), 松本, 和田 MF 大島, 尾形, 押方, 高島, 西木 (美馬) FW 深海 (神田)

D1 A 忠和 1-0 (1-0) 東光

得点者 澤出 (10分) (忠)

忠和 GK 前田 DF 沢田, 大西泰, 設楽, 佐藤宏 MF 中西堅, 大西勇, 中井, 佐藤瑚 (中西翔), 山本 FW 澤出

東光 GK 金野 DF 中右, 楠美, 水野, 山田 MF 山本, 地引, 駒井, 桜田, 工藤 FW 中根 (武田)

D2 D TRAUM B 2-1 (前半終了時点で雷雨のため中断延期) 六合

得点者 穴田 (7分), 晴披 (37分) (T) 富樫 (19分) (六)

TRAUM B GK 関 DF 五十嵐, 谷口, 林, 吉田 MF 窪田 (鈴木), 根岸, 晴披, 升田 FW 穴田, 坂部

六合 GK 森脇 DF 深沢, 滝口, 稲毛, 土谷 MF 本田, 小嶋, 富樫, 渡邊, 白簾 FW 山中

D1 B 啓北 (延期) F-SOLDIER 永山

留萌浜中運動公園

D2 E 留萌 1-0 (1-0) 神居

得点者 伊藤 (13分) (留)

留萌 GK 畠山 DF 工藤, 菅原, 田谷, 成田 MF 武藤, 宇治 (三木), 北川 (石黒), 進藤 (横山) FW 佐賀, 伊藤

神居 GK 佐藤 DF 浅窪 (二階堂), 五林, 野田, 藤本 MF 鈴木, 米森, 神山, 水谷 (天野, 亀谷) FW 山田 (笹村), 森 (片岡)

D2 E 春光台 4-0 (4-0) 港南

得点者 岩淵 (20分), 土井 (25分, 28分), 松浦 (27分) (春)

春光台 GK 石川 (小林) DF 梅村, 曲淵, 松浦, 大井 (渋谷), 金内 MF, 加藤, 齋藤 (長谷川) FW 岩淵 (山崎), 水本, 土井

港南 GK 佐藤 DF 堀松, 木村, 寺山大翔, 落田 (塚本) MF 横山, 祐川, 宮沢, 新谷, 古堂 FW 澤田, 寺山大生

8月1日(月)は, 第9節の残り試合が東川ゆめ公園と留萌浜中運動公園で行われました。

東川ゆめ公園の第1試合神居東と附属2ndは, 小山と安井のスピードを生かした神居東が攻勢に出ます。14分には小山が先制点を奪います。附属も16分古白川のアシストから奥野が同点シュートを決めますが, 神居東は23分畑中が直接FKを決めて再びリードすると, 42分には大平が追加点。その後も小山と大平が加点した神居東が快勝し, 首位を守りました。広陵とTRAUMの上位対決となった第2試合は, 広陵が木谷, 田中, 柿木を中心に右サイドを崩してゴールを狙います。20分には大友のクロスに鹿野が合わせて先制します。尾形, 深海の左サイドから突破を試みるTRAUMは, 34分右サイドをオーバーラップした松本のクロスで大島が落ちて決めて同点に追いつきます。しかし, 交代出場の高橋のスピードを生かして攻撃を活性化させた広陵は50分柿木が決勝点を奪って2対1の勝利。2位以下が混戦のグループAで暫定2位に浮上しました。首位を独走する忠和は東光に対して圧倒的にボールを支配します。10分には相手のパスを奪った澤出が先制点をあげます。しかし, その後は追加点をあげることができませんでした。1対0の勝利。2位に勝ち点差8をつけて, 首位固めに入りました。第4試合六合とTRAUM Bは, 7分TRAUM穴田が坂野のアシストから先制点を奪います。六合も19分本田のパスを受けた富樫が同点シュートを決めます。しかしTRAUMは22分晴披が勝ち越しゴールをあげます。前半終了時点で雷雨がひどくなり, 試合は延期となりました。

留萌浜中運動公園の第1試合留萌と神居は, 北川, 佐賀, 工藤を中心として右サイドから留萌が突破を試みます。13分には佐賀のスルーパスから伊藤が決めてリードを奪います。後半神居も反撃を試みますが, 1点が遠く1対0で留萌が勝ち上位にびたりとつけています。第2試合は春光台が押し気味に進め, 20分岩淵が先制ゴールを決めます。さらに25分CKのこぼれ球を土井が押し込んで追加点をあげると, 27分には松浦, 28分には土井と連続得点し前半で勝負を決め, 首位神居東をびたりと追走しています。

8月2日(火) 花咲球技場

D2 D 鷹 栖 2-0 (1-0) J-ELM 永山

得点者 楠本 (22分), 長谷部 (42分) (鷹)

鷹 GK 鈴木 DF 相内, 藤川, 武田 (松尾, 太田) MF 本城, 齊藤大, 濱坂, 齊藤裕, 市川 (小高) FW 長谷部, 楠本

J-ELM GK 成田 DF 矢野, 樋口, 上西, 並木 MF 門木, 前田光, 奥山, 佐伯 FW 木内, 山田

D1 B 啓北 2-1 (1-1) 富良野東

得点者 冨塚 (5分), 中里 (42分) (啓) 高道 (16分) (富)

富良野東 GK 藤原 DF 田賀, 渡辺, 西村, 小沼 MF 高田, 野村, 神谷, 金山 FW 高道, 上関 (寺口)

啓北 GK 萬宮 DF 藤原, 佐藤, 大市, 北山 MF 荒川 (田澤, 坂本), 中里 (中山), 上野, 金子, 冨塚 FW 菅原

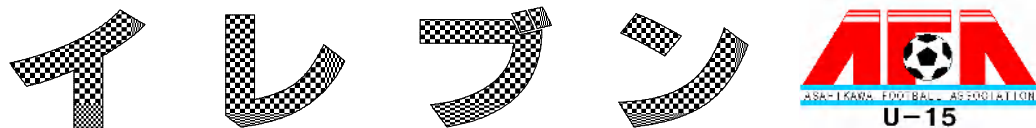
D2 D 神楽 7-1 (3-0) 中央

得点者 長岩 (6分, 45分), 木下 (12分, 31分, 34分), 田崎 (16分, 60分+2分), 長岩 (45分) (神) 宮越 (36分) (中)

神楽 GK 栢木海 DF 笹山, 栢木大, 藤本, 松本 (野田) MF 田崎, 木下 (鈴木), 木村 (松尾), 高橋, 中山 (大野) FW 長岩 (栢木楓)

中央 GK 伊東 DF 加藤, 渋谷, 谷口, 金山 MF 宮越, 森, 金山, 門馬, 岡田佳 FW 清井

8月2日(火)は第10節の3試合が花咲球技場で行われました。第1試合J-ELM永山と鷹栖は序盤こそ互角の戦いであったが, 次第に鷹栖が支配率を高めます。長谷部を起点とした攻撃を見せますがJ-ELMも樋口の体を張った守備で応戦します。22分DFの一瞬の隙をつき, 楠本がロングシュートを決め先制します。さらに42分には楠本から左サイドへの長谷部へパスがわたり, ミドルシュートを決め2対0の勝利。独走している首位を盤石のものにつつまります。第2試合は上位を走る啓北と上位をうかがう富良野東が対戦しました。富良野東は野村のキープ力からポストプレーやサイドへの飛び出しなどから幅広い攻撃を見せます。5分にはカウンターから冨塚がペナルティエリア外から見事なミドルシュートで先制します。啓北は冨塚, 菅原らのスピードとドリブルを生かし, 中盤上野の運動量から鋭い攻撃を行います。しかし富良野東は, 16分左サイド高田からのクロスがゴール前で混戦となり, 最後は高道が押し込んで同点とします。42分啓北は上野の中堅突破からのこぼれ球を中里が決勝点をあげ, 単独首位に躍り出ました。神楽と中央の試合は, 6分ロングパスを受けた長岩が先制点を奪うと, 12分には長岩のアシストから木下が追加点をあげます。木下はその後も2点をあげハットトリック。田崎, 長岩の2得点した神楽が中央の得点を宮越の1点に抑え大勝しました。



平成28年8月31日発行

名寄SCが暫定首位に浮上！首位忠和は大勝。

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15, 8月10日に東光スポーツ公園などで第10節の試合が行われました。D1も忠和は、この日も上位進出を狙うTRAUMに中西の2得点などで6対0で大勝しました。名寄SCは、東明に赤川の決勝点で1対0で勝ち、暫定で首位に出ました。D2では東陽が美深に本庄の先制点を皮切りに3対1で勝ち、首位に肉薄しています。

8月10日(水) 上富良野富原運動公園

D1 B 北星3-0(1-0) 上富良野

得点者 向井(2分), 金平(32分), 杉田(39分)(北)

北星 GK 林(吉田) DF 金平, 前川, 小西(山本), 辻本(高桑)
MF 八幡(久保), 向井, 藤谷, 岩田(中島) FW 三浦(角井),
杉田(松井)

上富良野 GK 村太 DF 内田, 秋田谷, 會田, 菊池 MF 岸田, 近藤, 岡澤,
金子(白井), 千葉 FW 山口

D1 A 富良野西1-0(1-0) 東光

得点者 澤田(6分)(富)

富良野西 GK 砂田 DF 明神, 増田, 西川, 今野 MF 荏原, 前田, 仁科, 澤田,
磯江(佐々木) FW 河内,

東光 GK 山田 DF 中右, 楠美, 江刺 MF 山本, 地引, 駒井, 桜田, 工藤
FW 武田, 中根

士別中学校

D2 C 士別2-0(1-0) 北門2nd

得点者 弓場(12分), 柴崎(46分)(士)

士別 GK 武田侑 DF 弓場, 田中, 泉田, 柳瀬 MF 城野, 三留(池田), 島尻,
武田朋, 柴崎 FW 中田

北門2nd GK 大園(鎌本) DF 岡, 福川, 宮武, 石川(西村) 瀧田 MF 水谷(武澤),
高取(高森), 林, 川島(今野) FW 植生, 鈴木

D2 C 士別南6-0(3-0) 東神楽

得点者 大能(1分), 新見(15分, 25分, 40分), 高橋(32分), 立石(45分)(士)

士別南 GK 田中 DF 鈴木, 二宮, 張間(立石), 喜多, 大能 MF 東, 佐々木, 新見,
平塚 FW 高橋

東神楽 GK 山保(大澤) DF 梶恵(田中), 成田, 大関, 平井 MF 須見, 鈴木, 沼澤,
濱田, 妻島 FW 石山

D2 C 東陽3-1(1-1) 美深

得点者 本庄(7分), 遠藤(48分), 幸田(59分)(東) 樋口(12分)(美)

東陽 GK 鈴木 DF 岩崎, 松原, 大西, (五十嵐), 平沢翔(今) MF 柁木(佐藤),
本庄, 高橋一(幸田), 齊藤, 植西 FW 遠藤

美深 GK 和田 DF 芳賀, 森広, 遠藤, 丸山 MF 河合, 元岡, 奥村, 石川
FW 樋口, 大野

D1 B 名寄SC1-0(1-0) 東明

得点者 赤川(16分)(名)

警告 佐々木(名)

名寄SC GK 伊東 DF 平間, 佐々木, 鈴木, 小林 MF 久末, 政木一, 政木総 FW 小川,
赤川, 三浦

東明 GK 堀口 DF 柁木, 高尾, 山岡, 福本 MF 瀬戸, 高田(藤田), 稲垣, 小原
FW 吉岡, 松本

東川ゆめ公園 MC 柴田(東川)

D2 D 東川0-0(0-0) 六合

東川 GK 早川 DF 柏倉, 吉田, 長田, 西潟 MF 山田萌, 石坂, 寺西, 遠藤(千葉)
FW 江添(松岡), 石澤(上家)

六合 GK 森脇 DF 土谷, 滝口(岡本), 稲毛, 深沢 MF 高田(宮前), 小寫, 白簾,
森田, 本田 FW 山中

D1 A 忠和6-0(4-0) TRAUM

得点者 大西泰(10分), 中西(12分, 51分), 澤出(13分), 大西勇(28分), 佐藤(37分)(忠)

忠和 GK 前田 DF 沢田, 大西泰(中西翔), 設楽, 佐藤宏 MF 中西堅, 大西勇,
中井, 佐藤瑚(波田野), 大浪(山本) FW 澤出

TRAUM GK 篠永 DF 穴田, 亀山, 寺島, 松本(浅野) MF 大島, 尾形(竹林),
押方(美馬), 高島 FW 西木(坂部), 深海

D1 B 緑が丘サテライト1-0(1-0) F-SOLDIER 永山

得点者 齊藤(5分)(緑)

緑サテ GK 武藤 DF 今野, 勝山, 安部, 浅野 MF 水野, 本田, 飯坂(櫻田), 白杵
FW 齋藤, 堀

F-SOL GK 大西 DF 山川, 富宅, 吉田駿, 菅原 MF 浅田, 小原, 末永, 並木
FW 串田, 佐伯

東光スポーツ公園B

D2 E 春光台4-0(1-0) 神居東

得点者 松浦(2分, 44分, 57分), 岩渕(42分)(春)

春光台 GK 石川 DF 梅村, 曲渕, 金内, 水本 MF 松浦, 加藤(長谷川), 入田, 齋藤
FW 岩渕, 土井

神居東 GK 萌出 DF 畑中, 齊藤, 野矢 MF 堀, 大平, 篠原, 水内 FW 小山内, 小山,
安井

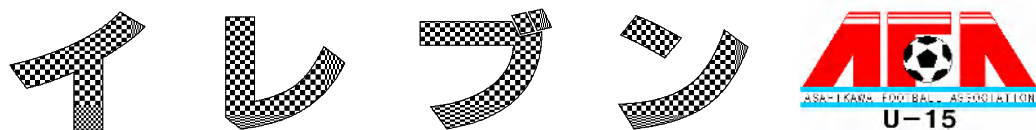
8月10日(水)は、第10節13試合が東光スポーツ公園など5会場で行われました。上富良野富原運動公園の第1試合は後半戦連敗の北星が上富良野と対戦しました。北星は2分右サイド杉田からのパスを受けた向井がダイレクトでシュートを決めて先制します。その後も向井、藤谷から杉田を走らせる北星は32分藤谷のアシストから金平が決めて追加点をあげます。39分には再び藤谷のアシストから杉田が3点目を決めて快勝。暫定ですが首位に勝ち点3差としました。東光と対戦した富良野西は6分前田のCKに澤田が頭で合わせて決勝点。6位に浮上しました。

士別中学校の第1試合士別と北門2ndは12分弓場がドリブルで持ち込んで先制点を決めると、46分には柴崎が追加点をあげ2対0の快勝。試合数は多いものの暫定で首位に出ました。東神楽と対戦した士別南は、1分に大能が先制点を決めると、その後は新見のハットトリックなどで6対0で大勝3位にあがりました。東陽と美深は7分スルーパスに抜け出した本庄が先制点を決めます。美深も12分樋口が同点シュートを決め追いつきますが、地力に勝る東陽は48分混戦から遠藤が勝ち越し点をあげると、59分幸田がPKを決め3対1で勝ち、実質的には首位とかわらない位置にいます。東明と対戦した名寄SCは、16分三浦のアシストから赤川が決勝点を奪い1対0で辛勝。暫定で首位に出ました。

東光スポーツ公園の春光台と神居東は2分、春光台松浦が中盤でドリブルから先取点を決めます。42分には岩渕が追加点をあげると、終盤は岩渕、土井のアシストから松浦が連続得点し4対0で大勝。グループEの上位対戦を制しました。緑が丘サテライトとF-SOL永山は、5分に緑が丘サテライト齊藤が先制点をあげます。その後、浅田、吉田駿を中心に反撃するF-SOL永山ですが及ばず。緑が丘サテライトが上位に踏みとどまりました。

東川ゆめ公園の東川と六合は互いにチャンスをもたせることができずスコアレスドローに終わりました。第2試合の忠和は10分に大西勇のCKから大西泰が先制点を奪うと、12分には中西堅が追加点。その後も着々と加点した忠和が6対0で大勝し首位を快走しています。





平成28年8月31日発行

広陵が附属との上位対決を制す！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15, 8月10日, 11日には, 留萌浜中運動公園などで第10節の試合を中心に行われました。中富良野をホームに迎えた増毛は, 佐藤がハットトリックを完成するなど6対3で勝ち, 後半戦の巻き返しに好スタートをきりました。広陵と附属の上位対決は, 木谷, 柿木とゴールをあげた広陵が2対1で勝ちました。

8月10日 留萌浜中運動公園

D2 E 附属2nd 1-0 (1-0) 港 南vs

得点者 芝本 (16分) (附)

港 南 GK 佐藤 DF 堀松, 祐川, 木村, 寺山大翔 MF 横山, 宮沢, 新谷,
古堂 (笹森) FW 佐藤大, 寺山大生 (稻垣)

附属2nd GK 武富 DF 高崎, 齋藤, 野藤, 萩原 MF 芝本, 奥野 (嶋岡), 齋藤, 山田
FW 岡 (北野, 土谷), 飯田千

D1 A 増 毛 6-3 (3-2) 中富良野

得点者 佐藤 (11分, 12分, 49分), 川井 (22分), 斉藤 (39分), 石田 (42分) (増)
八景 (4分, 47分), 角野 (14分) (中)

中富良野 GK 岩浪 DF 藤原, 河地, 瀬田, 安部 MF 羽生 (矢原), 荒崎, 荒井, 奥山
FW 角野 (矢原), 八景

増 毛 GK 赤塚 (太田) DF 藤丸, 小笠原, 川井, 佐藤匠 MF 石田 (小笠原),
桂 (池田), 清野, 大井 FW 佐藤陸 (三鹿), 齊藤 (工藤)

D2 E 留 萌 6-0 (4-0) 明 星

得点者 宇治 (1分), 伊藤 (5分, 17分, 46分, 47分), O・G (13分) (留)

留 萌 GK 畠山 DF 工藤, 菅原, 田谷, 成田 (松本) MF 武藤, 宇治,
北川 (石黒), 横山 (進藤) FW 佐賀 (三木), 伊藤

明 星 GK 東海林 DF 酒井, 谷, 土田, 星野 MF 気田, 那須 (梅原), 狩野, 北野
FW 成田, 佐々木

8月10日は(水)は, 第10節13試合が留萌浜中運動公園など5会場で行われました。

留萌浜中運動公園での第1試合飯田千を起点に右サイドを崩す附属が16分, 岡からの左サイドからのセンタリングを芝本が詰めて先制点を奪います。古堂, 笹森らが攻撃をしかける港南ですが及ばず1対0で附属2ndが3勝目をあげました。全道大会に出場した増毛は中富良野と対戦しました。中富良野は4分八景が先制点をあげますが, 増毛は11分斉藤のシュートから佐藤陸がすぐさま同点に追いつきます。12分には再び斉藤のアシストから佐藤陸が逆転シュートを決めます。中富良野も14分角野が同点にしますが, 増毛は27分川井が勝ち越すと, 39分斉藤が4点目。1点ずつを取り合った49分には佐藤陸がハットトリックを決める6点目を決め6対3で快勝。後半戦は連勝です。留萌は1分佐賀のシュートのこぼれ球から宇治が先制すると, その後は伊藤の4得点などで明星に6対0で大勝。暫定首位を守りました。

8月11日(木) 東光スポーツ公園B

D1 A 広 陵 2-1 (0-0) 附 属

得点者 木谷 (43分), 柿木 (45分) (広) 佐藤 (48分) (附)

広 陵 GK 阿部 DF 栗原, 大友, 石崎, 吉田翔 MF 柿木, 鹿野, 唐太, 田中, 木谷
FW 高橋

附 属 GK 稲尾 DF 高野, 青島, 林, 古白川 MF 今井, 田川楽, 飯田素, 佐藤 FW
田川綾, 今井

D2 C 名寄東 6-1 (3-0) 当麻FC

得点者 井川 (10分, 13分, 36分, 51分, 57分), 工藤 (23分) (名) 高橋汐 (40分)

名寄東 GK 佐々木 DF 佐藤, 飛弾野, 三浦航 MF 泉谷, 井川, 深澤 FW 工藤
当麻 FC GK 太田 DF 白鳥, 水口堅, 奥田, 福士 MF 大門 FW 高橋樹, 薄

D2 D TRAUM B 7-1 (3-0) 光 陽

得点者 窪田 (9分, 10分, 40分), 晴披 (22分), 神田 (32分, 50分),
根岸 (49分) (T) 福谷 (58分) (光)

TRAUM BG K 関 DF 五十嵐, 吉田, 井川, 谷口 MF 窪田, 根岸, 晴披, 升田
FW 神田, 林

光 陽 GK 遠藤 DF 羽賀, 鈴木, 小林, 秋山 MF 佐藤, 穴田, 田窪, 福谷
FW 二階堂, 金津

8月11日は東光スポーツ公園で第10節の残り試合を中心に行われました。広陵と附属の上位対決は, 広陵が木谷からトップへの高橋へ何度もボールを集めチャンスを作り出します。一方の附属はDFラインから2トップの田川楽, 服部へロングボールを入れ対抗します。43分広陵は田中のアシストから木谷が先制ゴールを奪います。さらに, 45分には木谷のパスから柿木が追加点をあげます。附属も48分佐藤が左サイドを突破して1点を返しますが及ばず。広陵が2対1で逃げ切りました。8人同士の対戦となった名寄東と当麻は広大なスペースを生かして, 名寄東が攻勢に出ます。10分には井川が35mの距離からGKの頭上を越えるシュートを決め先制点をあげます。13分には工藤の右CKをきっかけに井川が再びミドルシュートを決めます。23分にも泉谷のアシストから工藤が決めると, その後井川が3得点し合計5得点の活躍を見せ, 名寄東が2勝目をあげました。TRAUM Bと光陽の第3試合は, 9分に升田のクロスから窪田が先制点をあげると, 10分には神田のラストパスから窪田が追加点。22分に晴披がPKを決めると, その後もゴールラッシュ。窪田のハットトリックなどで, 7対1で大勝利上位に肉薄してきました。

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

8月21日 広陵中学校

広 陵 1-0 (1-0) 東 光 高橋 (6分) (広)

広 陵 4-1 (4-1) 永 山

宮田 (5分, 7分), 斉藤 (21分), 藤澤 (23分) (広) 鴻上 (19分) (永)

花咲球技場 北 星 1-1 (1-0) 東 陽 坂上 (19分) (北) 長谷川 (46分) (東)

8月27日 啓北中学校

広 陵 4-1 (1-0) 啓 北

齋藤 (12分), 成田 (33分, 43分), 野澤 (37分) (広) 上ヶ島 (55分) (啓)

花咲球技場

忠 和 4-0 (4-0) 東 明 中西翔 (5分, 9分), 大浪 (15分), 大高 (17分) (忠)

愛 宕 2-1 (0-1) 神 楽 坂田 (30分), 武藤 (49分) (愛) 不明 (24分) (神)

永山南 0-0 (0-0) 東 光

士別南 1-0 (1-0) 美 瑛 新見 (22分) (士)

忠 和 3-0 (1-0) 北 門 山内 (19分, 33分), 金塚 (47分) (忠)

8月28日 花咲球技場

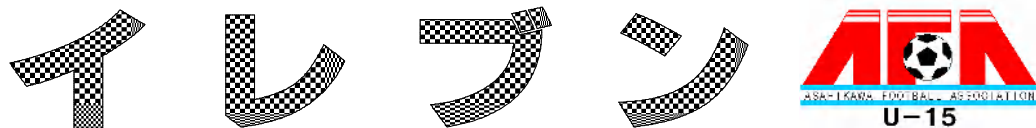
北 星 0-0 (0-0) 広 陵

神 楽 5-1 (2-0) 永山南

中山 (5分), 長岩 (12分), 木下 (27分), 栢木 (38分, 49分) (神) 武井 (39分) (永)

東 明 1-0 (1-0) 明 星 小原 (25分) (東)

啓 北 1-0 (0-0) 附 属 坂本 (50分) (啓)



平成28年8月31日発行

全道から強豪を招いて強化試合！ 平成28年度第3回旭川地区サマーフェスティバルU-14

平成28年度第3回旭川地区サマーフェスティバルU-14は、8月12日、13日の両日東光スポーツ公園と東川ゆめ公園の2会場で、全道からチームを招いて開催されました。

8月12日(金) 東光スポーツ公園

サンク栗山4-0(0-0) 東光 笹川(42分, 49分, 51分), 今村(59分) (サ)

FC網走2-0(1-0) 永山 中原(41分, 53分) (網)

稚内南5-2(1-0) 手稲東

南口(35分), 斉藤(49分), 山本凌(58分) (稚) 渡辺真(9分), 島(37分) (手)

FC網走9-2(3-0) 広陵

鶴城(6分, 35分, 48分, 54分), 村口(11分, 38分, 59分), 嶋田(26分),

西山田(45分) (網) 西脇(41分), 藤澤(43分) (広)

サンク栗山4-0(2-0) 永山

真野(1分), 今村(26分), 猪巻(50分), 安藤(54分) (サ)

稚内南5-1(0-1) 広陵

南口(31分), 佐藤(31分, 34分), 津越(48分), 加藤(55分) (稚) 高橋(27分) (広)

手稲東3-0(1-0) 東光 島村(26分), 渡辺真(50分), 渡辺俊(55分) (手)

8月12日(金) 東光スポーツ公園

TRAUM U13 8-0(2-0) 広陵B 井川(2分, 19分, 27分, 27分, 27分),
横山(31分), 上村(45分), 菅沼(47分) (T)

TRAUM B2-2(2-0) サンクB

井川(12分, 23分) (T) 伊藤(47分), 梅田(49分) (サ)

ASC B8-0(5-0) 広陵B 河本(4分, 10分), 田中(11分, 19分),

中川(24分, 31分, 40分), 谷地(28分) (A)

サンクB11-0(4-0) 永山B 梅田(5分, 19分), 清家(23分), 伊藤(24分),

中川(26分, 34分, 40分, 48分), 山本(40分), 馬場(45分), 伊藤(47分) (サ)

ASC B1-0(1-0) TRAUM B 目黒(25分) (A)

TRAUM U13 2-1(1-0) 手稲東B 升田(20分), 兼好(39分) (T) 松田(27分) (手)

岩見沢明成B 3-2(2-1) 永山B

佐藤(5分), 山下(10分), 渋谷(28分) (岩) 菅原(10分, 32分) (永)

手稲東B 2-0(2-0) 附属B 松田(13分, 20分) (手)



8月12日(金) 東川ゆめ公園

東川 2-0(2-0) 岩見沢明成 寺西(17分), 西潟(20分) (東)

ASC 4-1(2-0) 附属

谷地(15分, 17分), 藤井(30分), 上田(45分), 高崎(55分) (附)

岩見沢明成B 2-1(1-1) 附属B

笹島(5分), 安井(27分) (明) 北野(14分) (附)

TRAUM 10-0(9-0) 岩見沢明成

神田(1分, 5分), 深海(4分), 西木(18分, 18分), 高島(20分, 29分),

尾形(23分), 押方(27分), 穴田(31分) (T)

南幌 2-1(2-0) 附属 菅原(21分, 28分) (南) 芝本(33分) (附)

ASC 3-1(1-1) TRAUM 谷地(6分, 58分), 村本(56分) (A) 押方(20分) (T)

南幌 2-0(0-0) 東川 下村(48分), 青柳(57分) (南)

8月13日(土) 東光スポーツ公園A (A60分, B50分)

FC網走 2-1(1-1) TRAUM 村口(0分), 鶴城(37分) (網) 深海(20分) (T)

永山 3-0(1-0) 岩見沢明成 竹中(13分), 佐伯(36分, 57分) (永)

ASC B12-0(6-0) 永山B 藤井(1分, 7分), 大山(3分, 29分, 34分),

村本(6分, 9分, 30分), 荏原(24分, 34分), 竹内(32分), 中川(33分) (A)

岩見沢明成 2-0(1-0) 東光 渋谷(7分, 46分) (岩)

ASC B12-1(7-0) 岩見沢明成B 中川(5分, 13分, 40分, 45分), 荏原(7分),

村本(14分), 河本(17分), 大山(24分, 25分),

田中(30分, 34分, 44分) (A) 杉本(32分) (岩)

サンクB 3-0(2-0) TRAUM U13 中川(11分, 29分), 福井(17分) (サ)

サンク 5-0(2-0) 広陵 猪巻(5分, 47分), 笹川(13分), 今村(41分),

千徳(58分) (サ)

8月13日(土) 東光スポーツ公園B (A60分, B50分)

ASC 9-0(1-0) 広陵 谷地(18分, 38分, 41分), 上田(34分), 近藤(37分),

赤松(39分), 藤田(47分, 59分), 大沢(58分) (A)

東光 4-0(2-0) 南幌 森内(14分), 地引(28分), 桜田(32分, 57分) (東)

サンクB 2-0(1-0) 広陵B 中川(23分), 福井(51分) (サ)

サンク 2-0(1-0) TRAUM 豊口(17分), 伊藤(40分) (サ)

FC網走 7-3(3-0) 南幌

村口(1分, 59分), 嶋田(19分, 24分), 遠藤(36分, 58分), 鶴城(41分) (網)

ASC 5-0(2-0) 永山谷地(1分, 34分, 48分), 上田(8分, 50分) (A)

TRAUM U13 5-0(3-0) 広陵B 坂部(10分) (T)



8月13日(土) 東川ゆめ公園 (A60分, B50分)

稚内南 3-0(1-0) 東川 樋口(30分), 佐藤(52分), 武藤(55分) (稚)

TRAUM B 8-0(4-0) 手稲東B

林(8分), 美馬(12分, 23分, 31分, 39分, 40分), 竹林(17分), 中野(48分) (T)

手稲東 1-0(1-0) 附属 島(29分) (手)

手稲東B 3-0(1-0) 附属B 香西(20分), 井原(28分), 川口(33分) (手)

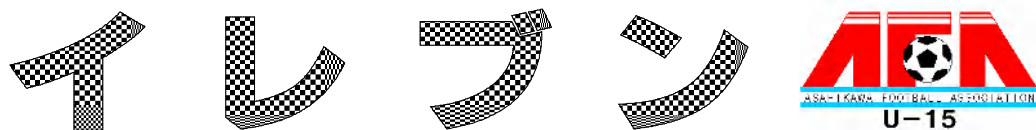
稚内南 3-0(3-0) 附属 佐藤(2分, 15分), 山本凌(5分) (稚)

手稲東 2-0(1-0) 東川 渡辺真(4分), O・G(35分) (手)

TRAUM B12-0(8-0) 附属B

美馬(1分, 3分, 35分, 39分, 50分), 竹林(6分, 16分), 浅野(8分, 10分, 21分),

晴披(9分), 中野(45分) (T)



平成28年8月31日発行

好調留萌。開幕ダッシュの3連勝！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

上川管内に大雨が降り、土別天塩川サッカー場の試合が中止になる中、平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は8月20日に中富良野中学校などで7試合を行いました。上位に食い下がっているTRAUMは、アウェーゲームで中富良野を3対1と下しました。また、D2では鷹栖中学校がTRAUM Bに5対0で大勝し、グループ1位まで残り1勝としました。

8月20日（土）中富良野中学校

D1 A TRAUM 3-1 (2-1) 中富良野

得点者 深海 (17分, 24分, 32分) (T)八景 (15分) (中)

TRAUM GK 篠永 DF 穴田 (吉田), 亀山, 寺島, 和田 (浅野) MF 大島, 尾形 (中野), 押方, 高島 FW 神田 (坂部), 深海 (西木)

中富良野 GK 岩浪 DF 藤原 (山田), 河地, 瀬田, 安部 MF 羽生, 荒崎, 荒井, 奥山 FW 角野 (矢原), 八景

D1 A 忠 和 2-0 (0-0) 富良野西

得点者 澤出 (33分, 52分) (忠)

忠 和 GK/FW 前田 (大浪) DF 沢田 (馬場), 大西泰, 設楽, 佐藤宏 MF 中西堅, 大西勇, 中井, 佐藤瑚 (中西翔), 山本 (GK本間) FW 澤出

富良野西 GK 砂田 DF 明神, 荏原, 増田, 西川 MF 三上, 前田, 仁科, 澤田, 佐々木 (亀岡) FW 河内 (磯江)

土別中学校

D2 C 土 別 vs 東 陽 (延期)

D2 C 名 寄 東 vs 美 深 (延期)

花咲球技場

D2 E 神居東 2-2 (1-0) 神 居

得点者 0・G (29分), 小山 (53分) (神東) 米森 (37分), 野矢 (50分) (神居)

神居東 GK 萌出 DF 畑中, 斉藤, 野矢 MF 堀, 大平, 篠原, 水内 FW 小山, 安井, 庄司

神 居 GK 佐藤 DF 五林, 野田, 藤本, 二階堂 MF 鈴木 (米澤), 片岡, 笹村 (浅窪), 鳥井 FW 米森 (天野), 神山

D2 D 鷹 栖 5-0 (3-0) TRAUM B

得点者 西田 (2分, 59分), 楠本 (13分), 本城 (29分), 濱坂 (34分) (鷹)

鷹 栖 GK 鈴木 DF 相内, 藤川, 武田 MF 西田, 本城, 濱坂, 長谷部, 市川 FW 齊藤, 楠本

TRAUM B GK 関 DF 五十嵐, 谷口, 林, 千葉 MF 根岸, 松本, 井川, 竹林, 晴披 FW 美馬

D2 E 明 星 vs 港 南 (延期)

D2 C 当 麻 FC vs 土 別 南 (延期)

D2 E 留 萌 6-0 (2-0) 附属2nd

得点者 伊藤 (1分, 21分, 48分, 50分, 54分, 60分) (留)

留 萌 GK 畠山 DF 工藤, 菅原, 田谷, 成田 (松本) MF 武藤, 宇治 (石黒), 北川, 横山 (進藤) FW 佐賀, 伊藤

附属2nd GK 武富 DF 高崎, 齋藤, 野藤, 萩原 MF 古白川, 芝本, 齋藤, 山田 FW 岡 (奥野), 飯田千

D1 A 附 属 2-0 (1-0) 増 毛

得点者 佐藤 (3分, 52分) (附)

附 属 GK 稲尾 DF 長岡, 高野, 青島, 林 MF 今井, 服部, 田川楽, 飯田 FW 田川綾, 佐藤

増 毛 GK 赤塚 DF 藤丸, 小笠原, 川井, 佐藤匠 MF 石田, 桂, 清野, 大井 FW 佐藤陸, 斉藤

D2 D J-ELM 永山 0-0 (0-0) 東 川

J-ELM GK 成田 (樫原) DF 矢野, 樋口, 上西, 並木 MF 妻沼 (遊佐), 門木, 奥山 (荒木), 佐伯 FW 木内 (工藤), 鴻上 (山田)

東 川 GK 早川 DF 柏倉, 吉田, 石坂 (江添), 長田 MF 山田萌, 石澤, 西潟, 遠藤 (長田) FW 寺西, 千葉 (上家)

上川管内に大雨が降り、土別天塩川の全試合、花咲球技場の2試合が中止となるような悪天候の中、東川ゆめ公園など4会場で7試合が行われました。中富良野中学校での第1試合TRAUMと中富良野はTRAUMが押方を中心にショートパスからゴールに迫ります。中富良野は八景のスピードを生かしてシンプルに裏にボールを出し、15分には八景が先制ゴールを決めます。しかしTRAUMは17分に深海が同点とすると、20分には高島のパスから深海が逆転ゴール。深海は32分にもハットトリックを完成させるゴールを決め3対1の勝利に貢献。上位に食い下がっています。第2試合は大雨の中でのゲームとなりましたが、33分大西勇のシュートがポストに当たるところを澤出が決めて先制します。52分にも澤出が決めて2対0で勝った忠和は、グループA1位までにと1勝としました。

増毛中学校での第1試合は留萌が附属2ndと対戦しました。留萌は菅原や工藤から伊藤の裏を狙う展開で攻撃します。1分に伊藤が先制すると、その後も伊藤は次々と加点。ダブルハットトリックを決める活躍で大勝しグループE首位に出ました。増毛と対戦した附属は、3分附属佐藤が裏を抜け出て先制点を決めます。佐藤陸らがシュートを放って反撃する増毛ですが、GK稲尾のファインセーブでリズムを取り戻した附属は52分飯田素のシュートのこぼれ球を佐藤が押し込んで2対0で勝利しました。

花咲球技場の第1試合は悪コンディションのピッチの中、29分神居東は0・Gで先制します。しかし神居は37分米森が同点としますと、50分野矢がPKを決めて逆転します。しかし53分神居東は53分小山が同点シュートを決めドローに持ち込みました。TRAUMと対戦した鷹栖は2分鷹栖西田が先制点を決めると、13分には楠本が追加点をあげます。その後も3点をあげた鷹栖が5対0で快勝し、グループD1位までにと1勝としました。

東川ゆめ公園の東川とJ-ELM永山は、東川が寺西、J-ELM門木が攻め込みますが、両チーム得点できずスコアレスドローに終わりました。

第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

8月21日

花咲球技場 緑が丘 1-0 (0-0) 女子トレセン 萩原 (39分) (緑)

8月27日

花咲球技場

東 明 5-1 (2-1) リベルタ

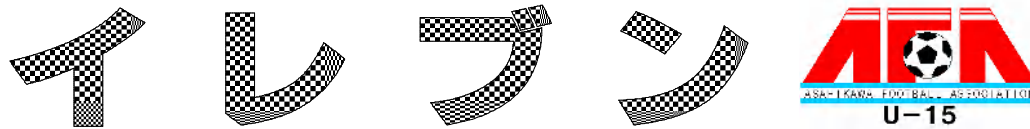
藤田 (12分, 27分), 土田 (23分), 飛騨野 (30分), 小林 (31分) (東)

原 (16分) (リ)

8月28日

花咲球技場

広 陵 2-2 (1-1) 東 明 成田 (10分), 藤澤 (48分) (広)



平成28年8月31日発行

D2鷹栖が1位を決める！上位対決名寄SCと啓北はドロー。 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15、8月21日に回付らの富原運動公園などで第11節の試合を中心に行われました。上位対決となった名寄SCと啓北の試合は、激しく点を取り合うシーソーゲームとなりましたが、4対4の引き分けとなりました。鷹栖は東川を楠本の2得点などにより3対1で勝利し、グループ1位を決めました。

8月21日（日）上富良野富原運動公園

D1 B 上富良野1-0（1-0）F-SOLDIER永山

得点者 岡澤（4分）（上）

F-SOL GK大西 DF藪内、菅原（山川）、冨宅、吉田駿 MF浅田、小原（串田）、末永（中村）、秋山 FW藤田大、藤田翔

上富良野GK村太 DF内田、秋田谷、會田、菊池（浦島） MF岸田、近藤、岡澤、山口、千葉（齋藤） FW長島（金子）

D1 B 東明5-1（1-1）富良野東

得点者 吉岡（17分、36分、55分）、小原（38分、47分）（東）野村（18分）（富）

富良野東GK藤原 DF田賀、渡辺、小沼、福永（寺口） MF高田、高道、野村、神谷、金山 FW西村

東明GK佐藤輝（堀口） DF栢木、高尾（佐々木）、福本、城戸（赤石） MF稲垣、瀬戸（中居）、高田（藤田、武田）、小原（西川） FW吉岡（松野）、松本

広陵中学校

D1 A 東光1-0（1-0）広陵

得点者 廣田（21分）（東）

広陵GK堀 DF武田、栗原、吉田翔、高橋（石崎） MF柿木、大友、田中、木谷、鹿野 FW平田

東光GK金野 DF中右、楠美、地引、山田 MF山本、水野、駒井、桜田、工藤 FW高橋（竹山、廣田、中根）

D1 B 啓北4-4（1-2）名寄SC

得点者 菅原（5分、46分）、中里（35分）、上野（50分）（啓）

赤川（24分、58分）、政木一（29分、54分）（名）

啓北GK萬宮 DF藤原、大市、北山、坂本（佐藤） MF中里、上野、田澤（荒川）、金子 FW菅原（中山）、冨塚

名寄SCGK伊東 DF平間、鈴木、佐久間（佐々木）、秋元（小林） MF久末、政木一、政木総 FW小川、赤川、三浦

D2 D 鷹栖3-1（2-0）東川

得点者 0・G（9分）、楠本（29分、57分）（鷹）西潟（47分）（東）

鷹栖GK鈴木 DF相内（小高）、藤川、武田 MF西田、本城（高橋）、濱坂（加賀）、長谷部、市川（斎藤裕） FW齊藤大、楠本

東川GK早川 DF柏倉、吉田、長田、石澤（上家、山田萌） MF石坂、中野、寺西、西潟 FW江添、袴田

花咲球技場

D2 C 北門2nd6-0（3-0）東神楽

得点者 荒瀬（6分）、鎌本（19分）、洸柳（25分）、岡（37分）、埴生（47分）、鈴木（55分）（北）

北門2ndGK加藤（大園） DF福川、高取、鎌本（高森天）、宮武 MF水谷、林（村川）、石川（埴生）、洸柳（岡） FW武澤、荒瀬（鈴木）

東神楽GK山保 DF冨田、村上、梶恵、平井 MF梶優、須見、鈴木、沼澤（松井）

FW大関、濱田

D1 B 緑が丘サテライト0-0（0-0）北星

北星GK林 DF金平、前川、西田、辻本、小西 MF八幡、藤谷、岩田（杉田）

FW三浦（向井）、久保

緑サテGK武藤 DF今野、勝山、安部、石黒 MF水野、本田、飯坂（森井）

FW齋藤、湊谷

D2 D 六合3-0（0-2）中央

得点者 富樫（50分）、白簾（52分、59分）（六）宮越（13分、14分）（中）

六合GK安栗 DF土谷、深沢、滝口、森田 MF宮前（本田）、高田（富樫）、小島、白簾、渡邊、FW山中

中央GK伊藤 DF加藤、渋谷、澤田、金山 MF宮越、森、金山、門馬、岡田佳 FW清井

D2 D 神楽6-1（3-0）光陽

得点者 長岩（12分、32分、43分）、藤本（20分）、木村（30分）、木下（34分）（神）

金津（53分）（光）

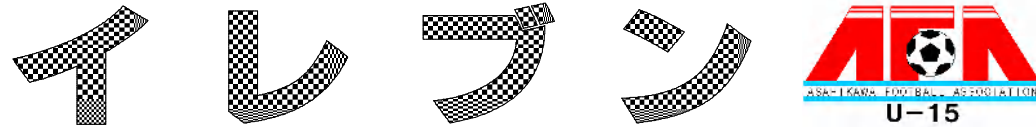
神楽GK松尾 DF笹山、野田、田崎、高橋（北） MF栢木大、藤本（谷口）、木下、木村（松本）、大野 FW長岩

光陽GK遠藤 DF羽賀、小林、秋山、小田（穴田） MF佐藤、金津、田窪、福谷 FW鈴木、二階堂

8月21日（日）は第11節の試合を中心に広陵中学校など3会場で9試合が行われました。広陵会場の第1試合は広陵と東光が対戦しました。サイドから攻撃を仕掛けチャンスを作った広陵ですが、東光は粘り強い守備で対応します。21分右サイドから桜田がシュートを放ったこぼれ球を廣田が押し込んで決勝点を奪い、3勝目をあげました。第2試合は首位を争う啓北と名寄SCが対戦しました。前線からのプレスをしかける啓北に対して名寄SCはショートパスでゲームを組み立てます。5分啓北はゴール前のこぼれ球を菅原が流し込んで先制します。名寄SCは24分小川からのグラウンダーのボールに赤川が合わせて同点にします。29分には小川が中に切れ込んだところを政木一が合わせて逆転する。しかし啓北は35分中里が裏へ抜け出してGKとの1対1を決めて同点にすると、46分には再び菅原が決めて逆転。50分には中里のパスに上野が合わせて2点差とします。ここから粘る名寄SCは54分政木一が右からのクロスに合わせて1点差とすると、58分には久末のラストパスから赤川が貴重な同点ゴールをあげドローに持ち込みました。東川と対戦した鷹栖は9分0・Gで先制すると、29分には齊藤のアシストから楠本が追加点を奪います。47分東川は寺西の右CKから西潟が決めて1点差に追いつきますが、鷹栖は57分武田のパスを楠本が決めて突き放し3対1の勝利。グループ1位を早々と決めました。

上富良野富原運動公園での第1試合は上富良野とF-SOLDIER永山が対戦しました。序盤から近藤、岡澤を中心に攻撃する上富良野は4分CKのこぼれ球からのセンタリングに岡澤が合わせて先制します。その後も内田を中心とする上富良野守備陣はF-SOLに得点を与えず1対0で初勝利をあげました。第2試合の東明と富良野東は互いにカウンターの応酬となりました。富良野東は野村、西村、高道が、東明は吉岡、松本、小原らが切り替わりの速さで前線への飛び出しで次々とチャンスを作ります。互いのGK佐藤、藤原も好セーブを見せ好ゲームとなりました。17分東明は松本のパスから吉岡が先制します。富良野東も18分野村が個人技から左サイドをこじ開け同点ゴールを決めます。後半に入ると、中盤のスペースが生まれ東明がそこを活用。30分に小原のアシストから吉岡が決めると、38分には瀬戸から小原がブッシュして3点目。47分には吉岡の折り返しを小原が決めると最後は小原のラストパスから吉岡がヘッドで合わせてハットトリック。吉岡の3得点1アシスト、小原の2得点2アシストの活躍で4勝目をあげました。

花咲球技場の第1試合は北門2ndと東神楽が対戦しました。北門2ndは鎌本、石川を中心に攻撃を展開し、6分に荒瀬、19分に鎌本が得点すると、その後も4点をあげ6対0で大勝、勝ち点21とし上位に食いついています。上位対決の北星と緑が丘サテライトは、緑が丘サテライトが齊藤、水野、本田を中心にショートパスをつないで北星ゴールに迫ります。北星も藤谷や八幡らがゴールに迫りますが、緑が丘サテライトGK武藤の好セーブもありゴールを割れません。試合はスコアレスドローで終わり、グループBは勝ち点3差に4チームがひしめき合う混戦に拍車がかかっています。六合と中央は、13分中央宮越が左サイドの角度のないところから決めて先制します。14分には清井とのワンツーから再び宮越が決めて2点差とします。しかし白簾を中心に反撃する六合は、50分本田のCKを富樫が頭で合わせて決めると、52分には山中のシュートのこぼれ球を白簾が詰めて同点。終了間際には、右サイドを富樫が突破しセンタリング。小島のシュートのこぼれ球を再び白簾がゲットして決勝点。3勝目をあげました。神楽と光陽は序盤から押し込む神楽が12分木下のアシストから長岩が先制します。20分には栢木のパスから藤本が追加点をあげるとその後も加点。長岩のハットトリックで6得点。光陽の反撃を金津の1点に抑えて快勝。東川と2位争いを演じています。



平成28年8月31日発行

延期ゲームが実施される。

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、8月27日、28日に、これまで天候不良のため中断、もしくは中止となった7試合が各地で行われました。特に中断時からの再開となった試合は、リズムを取り戻すのに苦労していたようですが、短い時間ながら、懸命にプレーしようとする様子が見られました。

8月27日（土）中富良野中学校

D1 A 附属 8-0 (3-0) 中富良野

得点者 佐藤 (2分, 18分, 37分, 45分), 田川綾 (15分, 35分, 49分, 60分) (附)

附属 GK 稲尾 DF 高野, 青島, 林, 齋藤 MF 今井, 田川楽, 飯田, 服部 FW 佐藤, 田川綾

中富良野 GK 岩浪 DF 藤原, 河地, 瀬田, 安部 MF 羽生, 荒崎, 八景, 奥山
FW 山田大 (山田航), 角野

啓北中学校

D1 B 啓北 1-1 (0-0) F-SOLDIER 永山

得点者 菅原 (41分) (啓) 竹中 (58分) (F)

啓北 GK 萬宮 DF 藤原 (上ヶ島), 佐藤, 北山, 木下 MF 中里, 上野, 田澤 (荒川), 金子 FW 菅原, 冨塚

F-SOL GK 大西 DF 藪内, 山川 (菅原), 冨宅, 吉田駿 MF 浅田, 小原 (佐伯), 末永, 藤田翔 (串田) FW 藤田大, 竹中

D2 D TRAUM B 3-2 (2-1) 六合

得点者 穴田 (7分), 晴披 (37分), 井上 (55分) (T) 富樫 (19分), 白簾 (41分) (六)

TRAUM B GK 関 DF 五十嵐 (平間), 谷口, 林 (千葉), 吉田 MF 根岸, 升田, 晴披 (管沼), 窪田 (鈴木, 井上) FW 穴田, 坂部

六合 GK 森脇 DF 深沢 (安栗), 滝口, 稲毛, 土谷 MF 本田, 小島, 富樫, 渡邊, 白簾 FW 山中

花咲球技場

D2 C 士別南 2-0 (1-0) 当麻FC

得点者 佐々木 (25分), 高橋 (38分) (士)

士別南 GK 田中 DF 鈴村, 二宮, 喜多 (張間), 大能 MF 古田, 東, 佐々木, 新見, 平塚 FW 高橋

当麻FC GK 太田 DF 白鳥, 水口堅, 與田, 福士 MF 大門 FW 高橋樹, 薄

8月27日（土）は、これまでに延期になった4試合が啓北中学校などで行われました。7分の時点で延期となった中富良野と附属は、3対0から再開。35分に田川綾は得点すると、その後の着々と加点し、再開前から加算すると、田川綾、佐藤の二人が4得点ずつをあげる活躍で8対0で大勝しました。

啓北中学校の啓北とF-SOL永山は、啓北が上野、冨塚を中心に攻撃をしかけ優勢に試合を進めます。41分には中里のアシストから菅原が先制点を決めます。しかし、粘るF-SOLは58分、カウンターから藤田大のグラウンダーのクロスで竹中が落ちていて決めてドローに持ち込みました。後半から再開したTRAUMと六合は4分六合白簾が同点ゴールを決めますが、TRAUMは55分根岸のスルーパスから交代出場の井上がゴールに流し込んで3対2で勝ちました。花咲球技場の当麻FCと士別南は、新見を中心にショートパスをつないで攻める士別南が25分佐々木の得点で先制します。さらに38分には新見のシュートのこぼれ球を高橋が押し込んで追加点を奪い、上位に食らいつつ7勝目をあげました。



8月28日（日）士別中学校

D2 C 士別 13-0 (7-0) 名寄東

得点者 柴崎 (9分), 中田 (10分, 20分, 31分, 32分, 37分), 柳瀬 (13分, 21分), 弓場 (25分, 28分, 43分), 武田朋 (41分, 47分)

士別 GK 武田侑 (澤田) DF 弓場 (尾形), 田中 (山岡), 泉田, 柳瀬 (寺澤) MF 城野, 島尻 (池田), 武田朋 (景井), 水留 (三留), 柴崎

FW 中田 (菊地)

名寄東 GK 佐々木 DF 佐藤, 飛弾野, 三浦航, 木口 MF 三浦慶, 泉谷, 井川
FW 工藤

D2 C 美深 2-0 (1-0) 士別南

得点者 丸山 (19分), 大野 (32分) (美)

美深 GK 廣岡 DF 芳賀, 遠藤, 元岡, 奥村 MF 河合 (和田), 丸山, 樋口, 石川
FW 高橋, 大野

士別南 GK 田中 DF 鈴村, 喜多 (二宮), 新見, 立石, 大能 MF 古田, 東, 佐々木, 平塚 FW 高橋

花咲球技場

D2 C 当麻FC 1-1 (0-0) 東神楽

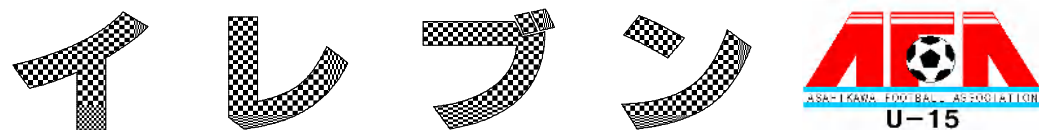
得点者 水口堅 (31分) (当) 松井 (53分) (東)

当麻FC GK 太田 DF 白鳥, 水口堅, 與田, 福士 MF 大門 FW 高橋樹, 薄

東神楽 GK 大澤 DF 梶優, 森川, 梶恵, 成田 MF 須見, 沼澤 (冨田), 濱田 (石山), 平井 FW 大関, 松井

8月28日（日）は、先週中止になった士別手塩川開催の試合などを中心に士別中学校と花咲球技場で3試合が行われました。士別中学校での第1試合は9分に士別柴崎が先制点を奪うと、10分には中田が追加点。中田はその後得点を重ね5得点をマークする大活躍。弓場もハットトリックと3アシストの活躍を見せ名寄東に大勝。東陽より3試合多いものの暫定で首位に出ています。美深と士別は、風上の美深が19分樋口のCKから丸山がヘッドで合わせて先制点を奪います。32分には奥村のラストパスから大野が追加点を奪って2対0の勝利。暫定3位の士別南を破りました。

花咲球技場の当麻FCと東神楽は8人の当麻FCが互角以上のゲームをします。31分には與田のFKから水口堅が先制点を決めます。守備では巧みなオフサイドトラップで東神楽に得点を許しませんでした。53分須見のスルーパスから松井が得点し、東神楽は何とかドローに持ち込みました。



平成28年8月31日発行

新しいレギュレーションの中、コンサと北星が決勝に！

平成28年度イレブン杯サッカー大会

新しいレギュレーションの中、平成28年度イレブン杯サッカー大会は、8月10日に準決勝2試合が行われました。第1試合ではコンサ旭川が啓北と対戦しました。5分の喜多の得点に始まり、大量6点を奪ってコンサが大勝しました。第2試合は、向井、藤谷と得点した北星が東光の得点を工藤の1点に抑え、2対1で決勝に進みました。

準決勝 8月10日 (水) 東光スポーツ公園

コンサ旭川6-0 (1-0) 啓北

得点者 喜多 (5分)、深道 (31分)、伊藤 (33分)、川本 (35分、45分)、
淡路 (60+0分) (コ)

コンサ GK 島田 DF 藤原 (成瀬)、喜多、米倉 (江良)、淡路 MF 越後、大間、幸坂、
川本 (谷) FW 深道、伊藤 (松澤)

啓北 GK 萬宮 DF 藤原、佐藤、北山、大市 MF 中里、田澤 (荒川)、上野、金子
FW 菅原 (中山)、冨塚 (坂本)

全国に向けてtopチームで臨んだコンサ旭川だが序盤から啓北の粘りにあう。果敢に前線からプレスを仕掛ける啓北は金子が中盤でボールを奪取しコンサ陣内に攻め込む。しかし、コンサは次第に幸坂がボールを受け始め、伊藤とのコンビネーションからリズムを奪う取る。5分にはCKのクリアを拾った幸坂が左足で逆サイドにクロスを入れると、裏から走り込んだ喜多が頭で合わせて先制する。しかし、その後は啓北が北山、藤原を中心に粘り強く守備をし追加点を与えない。コンサは越後、大間を軸に中盤のテンポをあげ、右サイドの淡路が深い位置まで進入しクロスからチャンスを作るが、啓北GK萬宮も体を張ってシュートストップを繰り返し、前半はコンサの1点リードで折り返す。後半に入り、すぐにコンサが追加点を奪う。川本のキープから戻されたボールを左サイドで受けた米倉が逆サイドに折り返すと、深道がヘッドで合わせる。33分に伊藤のPKで3点目をあげたコンサは35分には大間のシュートのこぼれ球を川本がつめて4点目。40分過ぎからはコンサはボールポゼッションから啓北を自陣ペナルティエリア内に押し込み約5分間波状攻撃。そして45分幸坂のスルーパスから川本がこの日2点目のゴール。追加タイムには、大間のショートコーナーから淡路が駄目押しの6点目をゲットする。啓北のシュートを0に抑ええたコンサは17本のシュートで6点を奪って貫録勝ちし、決勝へと進んだ。

8月20日 (日) 東川ゆめ公園

北星2-1 (2-1) 東光

得点者 向井 (11分)、藤谷 (15分) (北) 工藤 (26分) (東)

北星 GK 林 DF 金平、前川、西田、山本 (小西)、辻本 MF 八幡、藤谷、岩田
FW 向井、三浦 (久保)

東光 GK 金野 DF 中右、楠美、地引、山田 MF 山本、駒井、桜田、工藤
FW 武田、中根 (水野)

準決勝は東川ゆめ公園で8月20日に行われました。序盤東光は武田、工藤らがシュートを放つが北星GK林がファインセーブで防ぎます。その後も東光は攻守の切り替えの速さから駒井、工藤を中心に攻勢に出ます。しかし北星は11分三浦の右クロスから向井が蹴り込んで先制します。この1点でリズムをつかんだ北星は15分岩田の左からのクロスを決めて2点目を奪います。東光も26分駒井が工藤とのワンツーリターンから抜け出たところでファウルを受けます。このPKを工藤が決めて1点差に



追いつきます。その後も東光はカウンターから再三チャンスをつかみますが、金子、前川を軸にした守備陣を崩せず、北星がコンサとの決勝へと駒を進めました。

準々決勝 7月16日 (土) 東光スポーツ公園

啓北4-1 (2-1) 愛宕

得点者 中里 (5分)、上野 (28分、38分)、菅原 (38分) (啓) 高橋 (7分) (愛)

警告 佐藤 (啓)

啓北 GK 萬宮 DF 藤原、佐藤、北山、大市 MF 中里、田澤、上野、金子 (見角)、
冨塚 (金井) FW 菅原 (中山)

愛宕 GK 高木悠 (大久保) DF 三宅、上堀 (有持、坂田)、鎌田 (阿部) MF 三浦、
藤井 (有持綾)、佐藤 (菅原)、滝ヶ平 (宮地)、高橋 (野坂)
FW 高木虎 (古本)

北星2-2 (0-1) (PK4-3) 永山南

得点者 向井 (31分)、久保 (55分) (北) 定岡 (12分、37分) (永)

北星 GK 林 DF 金平、山本、西田、小西 MF 八幡 (辻本)、向井、藤谷、岩田
FW 三浦 (久保)、杉田

永山南 GK 和田 DF 高橋、柳谷、堀井、茗原 MF 中村、大平、定岡 FW 小森澤、
柿崎、澤田

東光3-0 (2-0) 緑が丘

得点者 水野 (7分)、駒井 (29分)、桜田 (59分) (東)

東光 GK 金野 DF 中右、楠美 (小原)、地引、山田 (江刺) MF 山本 (高橋)、
水野 (武田)、駒井、桜田、工藤 FW 中根 (竹山、廣田)

緑が丘 GK 福士 DF 大熊、小林、西田、栗林 MF 大西、清水、西田、西條
FW 嶋中、森

イレブン杯は7月16日に準々決勝3試合が行われました。第1試合啓北と愛宕は、5分啓北中里がドリブルから先制シュートを決めます。愛宕も7分高橋がDFをかわしてGKの頭上を破るゴールを決め同点に追いつきます。しかしロングボールを多用する啓北は、28分上野が混戦から勝ち越しゴールを決めると、31分には佐藤がGKのクリアミス拾って3対1とすると、38分には上野がダメ押しのゴールを決め、中連旭川大会覇者の愛宕に改称しました。第2試合は中連、上代でベスト4になり勢いのにる北星と永山南が対戦しました。12分永山南はCKの混戦から定岡が落ちて着いて決めて先制します。北星も31分杉田の左からのクロスに向井が倒れこみながら同点シュートを決めます。37分永山南は茗原のパスを受けた柿崎が左からセンターリング、走りこんだ定岡が再び1点のリードをつけるゴールを決めます。しかし北星は55分磐田と杉田がワンタッチのパス交換から最後は久保が決め同点に追いつき勝負はPK戦に。PK戦では4対3で北星が勝ち準決勝へと進みました。第3試合緑が丘と東光は、序盤から東光がペースを握ります。7分シュートのこぼれ球を水野がゴール左隅に押し込み先制します。緑が丘はしっかりパスをつないで西田を中心に左サイドから攻撃します。徐々に緑が丘がペースを握りサイドから攻めますがシュートは打てません。29分投稿はハーフウェー付近でパスカットした桜田が駒井に縦パス、そのままドリブルで持ち込んで追加点を奪います。さらに東光は59分桜田がダメ押しのゴールを決め、控え選手中心の緑が丘ではあったが快勝しました。

